

しゃかいふくし ほうじん いわて かいこうほう し
社会福祉法人 岩手ひだまり会広報誌

ひだまり



だい し ぜん なか
大自然の中で
み わ け も り こ う え ん
見分森公園

2020.9
Vol.18

み ず さ わ え き ひ が し
ひだまり水沢駅東

子ども達とたくさん笑い、たくさん遊びました。

な社会人となり、ご家族様、学校等関係機関の皆様のご支援と
えたことは私たちの大きな糧となっています。

人岩手ひだまり会は前身のNPOも含め今年で創立15周年を迎
等の開催で皆様へ感謝を申し上げますところですが、新型コロナ
いただきますことお許してください。

鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

社会福祉法人 岩手ひだまり会
理事長 高橋 洋子

十五年目の第一歩

令和二年度社会福祉法人岩手ひだまり会事業計画

今年度は、NPO法人を前身とする放課後等デイサービス事業を展開してから十五周年を迎える記念の年です。

また、平成二十八年から調査研究を進めてきた、当法人の懸案事項である重度心身障がい児、医療的ケア児を支援する北上以南初の「ひだまり水沢☆きらり」が開所の運びとなりました。新事業所の経営の安定を早期に図るべく相談支援事業所、関係機関と連携をしながら展開していきます。

さらに、日中一時支援事業については、当法人の本来の事業である放課後等デイサービス事業に回帰するため、障がい者の日中一時支援事業の縮小を図ることとしました。このことにより、障がい児と障がい者の同一事業所内での混在を避け、より一層障がい児への療育支援の充実が図られるものと考えます。

私たちが歩んだ十五年の療育支援の中で、〇歳からできるだけ早く六歳未満のお子様へのスキ



15年前、この公園で

その子ども達は、今や立派
共に私たちも、その一端を担
おかげさまで、社会福祉法
えます。本来であれば、式典
ウィルスにより中止とさせて
今後とも、皆様のご指導ご



ルの底上げをする事で学童期をスムーズに迎えられる事例が多く見られるため、各研究機関等※①との連携により、「立証された根拠に基づく専門性の高い療育」の確立に向けて前年度より個別療育支援のトレーニングを積んでまいりました。今年度においては北上地区の事業所が新規参入事業所との差別化を図るため、個別療育支援の成果が試されます。

経営面では、報酬が区分一から二※②へ変更となる事業所が二事業所あり大幅な報酬の減が見込まれます。報酬の減を縮小するため職員の配置基準に配慮しながら、加算の取得に取り組み、安定的な運営を目指します。

最後に、昨年度末から世界的に流行している新型コロナウイルスへの対策として、日常的な感染症の防止対策をさらに進め、利用児・者、職員の罹患防止に努めます。

※①個別療育として国内で実績のあるリタリコをサポートによる支援訓練を、又、日本ボーテジ協会、日本自閉症スベクトラム学会より、最新情報を得て取りこんでいます。

※②平成三十年度より児童の状態像を勘案した指標該当基準制として区分一区分二として給付単価が変わる制度となりました。



ひだまり水沢☆きらりって、どんなところ？

五月一日に開所した重症児デイサービスが
早半年が過ぎようとしています。このページ
では、デイサービスで行われている療育の内
容についてご紹介いたします。当ディサー
ビスは、〇歳～六歳未満の児童発達支援事
業、六歳から十八歳までの児童の放課後等デ
イサービス、十八歳からの生活介護事業所と
三つの機能が入った定員五名の多機能型事業
所です。特色としては専門の看護師が常駐し
ていること、重症児・医療的ケア児の診察経



視線を使って操作するゲームを体験中



この日はプールに入りました！

験の豊富な嘱託医の先生がいらつしやること、
またがより、理学療法士、作業療法士の指導
のもと小さいお子様のリハビリ訓練、重症児
の療育が可能な事業所であるということです。
また、島根大学の伊藤史人先生の視線入力
ソフトを使った意思表示支援の導入に向け研
究しておりますし、長く教育現場で実践して
きた先生の臨床動作法等、療育プログラムが
充実した内容となっております。



後藤先生による臨床動作法



ひだまり水沢☆きらり
嘱託医
石橋 春美 先生

重症心身障害児・者への支援を考える
とき大切にしたいことの二つに、「安心
できる場を提供できること」があげられ
ると思います。
「場の力」は関わっている人々が小さな
ことにも丁寧に対応することの積み重ね
によって養われみんなのそれぞれの経験
を共有することによって、人との出会いを
広げることが出来ます。障害をお持ちの
方々が孤立せず、笑顔で過ごせる場所が
あちこちにあるといいなと思っています。



パソコンをテレビに繋げ画面越しでも真剣さは変わりません。

新しい働き方



新型コロナウイルスの感染拡大による緊急事態宣言に伴い、ひだまり会でもクラスターを回避するためリモート会議を導入しました。初の試みに戸惑いも多かったのですが、慣れつつある今、沢山のメリットがあることに気が付きました。

例えば研修は、講師が遠方に住んでいる場合もパソコン上で講義を受けられるため、移動に時間を費やすことがなくなります。

様々な可能性を秘めているリモート会議。新しい働き方の形として、今後も研究を重ね活用していきたいと思えます。

外部講師を招いての研修もそれぞれの事業所で資料も画面上で共有でき説明箇所が分かりやすいです。

こんな声も…

「リモートだと大勢で集まる時より、緊張せず質問できる」との声もあり、画面越しであることの有用性も感じられます。

会議のようす

各事業所で会議ができるようになり、移動に掛かっていた時間を更に有効的に使えます。

しょうひん きれい ちんれつ と き き も
商品を綺麗に陳列できた時がとても気持ちいいです



やくぞんどうえさしてん げんき ちんれつ しごと おこな たかはしゆうや
 薬王堂江刺店で元気に陳列の仕事を行う高橋優也さん

高橋 優也さん (二十歳)

ひだまり開所当初より、江刺の事業所に十年以上通所し、平成三十年三月に前沢明峰支援学校高等部を卒業した優也さんは現在、薬王堂江刺店で元気に働いています。学校の実習でこの店に就労体験に訪れ「サービスマンに従事したい」と思い、就職を決めました。水、日曜を除く、八時～十六時の時間、商品の補充や陳列などの毎日の仕事を頑張っています。

最初は重い荷物もあり、商品の

数が多く、陳列する場所が分からないなど、大変でしたが、少しずつ仕事を覚え、効率よく仕事ができるようになりました。分からないところも確認しながら失敗しないよう心掛けて仕事をしています。

「職場の人達とは天気の事や、色々な事を話して和気あいあいと過ごしています。」商品綺麗に陳列できた時が、とても気持ちいいです!と話してくれました。「お客様には商品の場所を聞かれて、案内したりしていますが、お客様との触れ合いを大切にしながら、接客を頑張っています」と、これからの抱負を話してくれました。

○当時の職員より 現駅東所長 千葉 浩枝

優也さんは文字に起こすと理解できる方で、お母さんと共に支援を行うとごんごん自信をつけていきました。進んで行う手伝いは、とても丁寧で感心したことを覚えていきます。「先生僕えらいっ、僕すっくいいっ」の問いかけに「すっくいいよ!」と答えると満面の笑顔で返してくれた優也さん。今は一般企業で頑張っています!!

ほごしゃ 保護者だより



ひだまり胆沢
 はは 母 阿部 優美さん
 りようしゃ 利用者 阿部 奈由太さん

災害に備えて乾電池を買い置きしている方は多いと思います。しかし、我が家には備蓄用の電池はありません。新品を見つけるとすぐさま、新旧入れ替えが行われるから。

「使えなくなると困るから、換えておきました!」すっくいい笑顔を向けられるともう、「まあいいか!」と苦笑いを返すしかありません。

ひだまりの職員さんは、そんな奈由太をまっすぐ受け止めてくださる方、まだ使えるからもったいないと説いてくださる方もいて、とても助かっています。奈由太の日々の成長とともに、乾電池を堂々と備蓄できる日が楽しみです。

れいわがねんど いわて かいけつさんほうこく
令和元年度若手ひだまり会決算報告

貸借対照表

令和2年3月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
流動資産	137,815,449	流動負債	19,975,064
現金預金	66,846,578	事業未払金	3,392,468
事業未収金	58,317,135	一年以内返済予定長期運営資金借入金	3,180,000
立替金	10,000	預り金	16,631
前払金	11,000,000	職員預り金	2,010,704
前払費用	1,746,600	賞与引当金	11,375,261
徴収金	0		
徴収不能引当金	▲ 104,864	固定負債	42,546,039
固定資産	139,140,348	長期運営資金借入金	27,665,000
基本財産	29,968,571	退職給付引当金	14,881,039
土地	8,414,958	負債の部合計	62,521,103
建物	1,553,613		
定期預金	20,000,000		
その他の固定資産	109,171,777		
土地	25,911,200		
建物	34,743,272		
構築物	3,089,931		
機械及び装置	201,841		
車輛運搬具	3,022,280		
器具及び備品	4,688,063		
ソフトウェア	404,151		
投資有価証券	100,000		
退職給付引当資産	14,881,039		
人件費積立資産	10,000,000		
事業調整積立資産	10,000,000		
敷金	2,130,000		
資産の部合計	276,955,797	純資産の部	
		基本金	20,000,000
		国庫補助金等特別積立金	616,552
		その他の積立金	20,000,000
		人件費積立金	10,000,000
		事業調整積立金	10,000,000
		次期繰越活動増減差額	173,818,142
		(うち当期活動増減差額)	▲ 6,515,312
		純資産の部合計	214,434,694
		負債及び純資産の部合計	276,955,797

事業活動計算書

平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日 (単位:円)

勘定科目		決算額
サービス活動外増減の部	収益	
	就労支援事業収益	1,458,636
	障害福祉サービス等事業収益	331,481,035
	その他の事業収益	23,575,311
	雑収益	152,386
	経常経費寄附金収益	670,000
	サービス活動収益計 (1)	357,337,368
	費用	
	人件費	280,066,909
	事業費	24,558,766
事務費	48,664,491	
就労支援事業費用	1,448,626	
減価償却費	8,723,208	
国庫補助金等特別積立金取崩額	▲ 329,510	
徴収不能額	68,188	
徴収不能引当金繰入	186,606	
サービス活動費用計 (2)	363,387,284	
サービス活動増減差額 (3)=(1)-(2)	▲ 6,049,916	
サービス活動外増減の部	収益	
	受取利息配当金収益	18,032
	その他のサービス活動外収益	62,500
	サービス活動外収益計 (4)	80,532
	費用	
支払利息	89,105	
その他のサービス活動外費用	0	
サービス活動外費用計 (5)	89,105	
サービス活動外増減差額 (6)=(4)-(5)	▲ 8,573	
経常増減差額 (7)=(3)+(6)	▲ 6,058,489	
特別増減の部	収益	
	その他の特別収益	103,177
	特別収益計 (8)	103,177
	費用	
	その他の特別損失	560,000
特別費用計 (9)	560,000	
特別増減差額 (10)=(8)-(9)	▲ 456,823	
当期活動増減差額 (11)=(7)+(10)	▲ 6,515,312	
前期繰越活動増減差額 (12)	180,333,454	
当期未繰越活動増減差額 (13)=(11)+(12)	173,818,142	
次期繰越活動増減差額 (17)=(13)+(15)	173,818,142	

資金収支計算書

平成31年4月1日 ~ 令和2年3月31日 (単位:円)

勘定科目		決算額
事業活動による収支	収入	
	就労支援事業収入	1,458,636
	障害福祉サービス等事業収入	355,056,346
	経常経費寄附金収入	670,000
	受取利息配当金収入	18,032
	その他の収入	214,886
	事業活動収入計 (1)	357,417,900
	支出	
	人件費支出	265,002,196
	事業費支出	24,558,766
事務費支出	48,664,491	
就労支援事業支出	1,448,626	
支払利息支出	89,105	
その他の支出	0	
流動資産評価損等による資金減少額	128,495	
事業活動支出計 (2)	339,891,679	
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	17,526,221	
施設整備等による収支	収入	
	施設整備等収入計 (4)	0
	支出	
固定資産取得支出	11,068,162	
その他の施設整備等による支出	0	
施設整備等支出計 (5)	11,068,162	
施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)	▲ 11,068,162	
その他の活動による収支	収入	
	長期運営資金借入金収入	24,000,000
	積立資産取崩収入	981,158
	その他の活動による収入計 (7)	24,981,158
	支出	
長期運営資金借入金元金償還支出	980,000	
積立資産支出	4,670,610	
その他の活動による支出	560,000	
その他活動支出計 (8)	6,210,610	
その他活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	18,770,548	
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)	25,228,607	
前期未支払資金残高 (12)	107,271,903	
当期未支払資金残高 (11)+(12)	132,500,510	



「コロナに学ぶ」



社会福祉法人岩手ひだまり会
北上中央所長
千葉 昭好

古来、人類を脅かす感染症・伝染病の蔓延が、歴史を変えるほどに影響を及ぼしたことが数々あったようですが、今次の新型コロナウイルスも地球を席捲する「脅威」になっています。

戦後の平和・繁栄の中で「ポーッと」生きてきた者には、日本は大丈夫、自分だけはいちう身勝手観が根付いており、「パンデミック」(世界的流行)にも樂觀視する性根を払拭しきれません。

提唱される「自粛」措置に異議はなく、感染者・死亡者数などのデータは日本の取り組みの優位性を示すものと納得しますが、経済活動とのバランスを考慮せざるを得ない国、地方が繰り出す施策に苦悩と苦勞の跡が見え

ます。

終息はまだまだ先のこととされ、引いては返す感染状況が続きますが、夜の街に繰り出す若者たち(若者に限らないかも)にはアラートは響かず、勤勉・実直な日本人像に黄信号が灯ることが懸念されます。

岩手の感染者「ゼロ」は大きな謎でしたが、さすがに第二波の到来の中で散発的に陽性者が出てきています。純情岩手の実直な暮らしが免疫力を高めるといふ神話をひそかに信奉しながら一層の注意を払っていく覚悟です。



今回の広報から、文字の書体をユニバーサルデザインフォント(文字の形がわかりやすく、読み間違えにくい書体)に変更しました。書体にも色々な工夫があると知り、勉強になりました。今後、感染症予防を継続しながら、マスクをしていても、笑顔の絶えない日々にしていきます。また、広報の発行が遅れてしまい申し訳ありませんでした。

奇贈品

左記の方々より奇贈いただきました。

- 令和元年十一月十九日 東北労働金庫岩手県本部(真社協)様より 寄付金
- 令和元年十一月二十四日 三上純一様より 掛時計
- 令和元年十二月十九日 かぎや菓子舗(阿部大司)様より クリスマスケーキ六個
- 令和元年十二月二十二日 菊地愛美様より 衣装ケース二個、テーブル一個、カラーボックス五個、文房具、テレビ、シャワーカーテン
- 令和元年十二月二十四日 佐藤実様より クリスマスお菓子詰め合わせ三十個
- 令和元年十二月二十七日 柳公衆ワックス奥州店様より お菓子詰め合わせ三百五十個
- 令和二年一月三十一日 佐藤実様より 節分お菓子詰め合わせ三十個
- 令和二年二月十四日 佐藤実様より 立体不織布マスク五十枚入り四十八箱
- 令和二年二月二十七日 ひだまり保護者会様より 掛時計
- 令和二年二月二十八日 佐藤実様より ひな祭りお菓子詰め合わせ三十個
- 令和二年二月二十八日 高梨恵様より ままごとセット、知育玩具
- 令和二年三月十一日 三上美智子様より 消毒液一本、除菌シート
- 令和二年三月十六日 大谷直子様より 掃除用モップ、まな板
- 令和二年三月十六日 那須薫様より チャイルドシート
- 令和二年三月十九日 高鷹あかり様より 絵本八十二冊
- 令和二年四月七日 柳公衆 WINS奥州様より お菓子詰め合わせ

ありがとうございました。

発行・編集 社会福祉法人岩手ひだまり会 広報委員会
TEL: 0197-47-4222 FAX: 0197-47-4223 URL: <http://ousyu-hidamari.or.jp>

印刷 有限会社工利クワント社 岩手ひだまり会法人本部
〒023-0818 奥州市水沢東大通り二丁目4番3号

住所 〒023-0818 奥州市水沢東大通り二丁目4番3号
社会福祉法人岩手ひだまり会『社会福祉法人岩手ひだまり会』をクワント